

【記 載 例】

別記群地基様式第2号

現 認 書 (公務災害)
 事 実 確 認 書 (通勤災害)

被災職員氏名	群馬 県太郎	所属部局	県立〇〇高等学校
災害発生日時	令和 〇年 〇月〇〇日 (木) 午前・ 午後 16時40分頃		
災害発生場所	県立〇〇高等学校体育館		
災害発生状況 (現認または事実確認の状況)	<p>私はバスケットボール部の副顧問として、群馬教諭(被災職員)と共に部活動の指導を行っていました。その中で、群馬教諭は生徒に混ざり試合形式の練習を行っていましたが、ゴール付近でボールをキャッチしようとジャンプして着地した後に、痛そうにしゃがみ込んだ様子を現認しました。</p> <p>右膝を捻ったかどうかについては、コート外からは確認できませんでした。</p>		
<p>現認(事実確認)の状況は上記のとおりで相違ありません。</p> <p style="text-align: right;">令和 〇年 〇月 〇〇日</p> <p>所属部局・職・氏名 (県立〇〇高等学校 教諭 あい うえお)</p> <p>被災職員との関係 (同 僚)</p> <p>(上記記載者以外に現認者(事実確認者)がいる場合)</p> <p>所属部局・職・氏名 ()</p> <p>被災職員との関係 ()</p>			

※ 災害発生現場を目撃した者(直後に確認した者を含む)がいる場合は現認書を、いない場合は災害発生の報告を受けた者が事実確認書を作成してください。(該当項目にチェック)

※ 所属団体以外の者が作成した場合は、所属部局・職に代えて勤務先や住所等の記載をお願いします。